

令和2年  
**12月**  
定例会

11月24日～  
12月16日

**新しい町の名称決まる！**  
11月1日に新住所「美女木北」を施行予定

**主な議案と質疑**

◇新しい町名の決定

美女木向田地区における住所整理に伴い、新町名を「美女木北」とするものです。

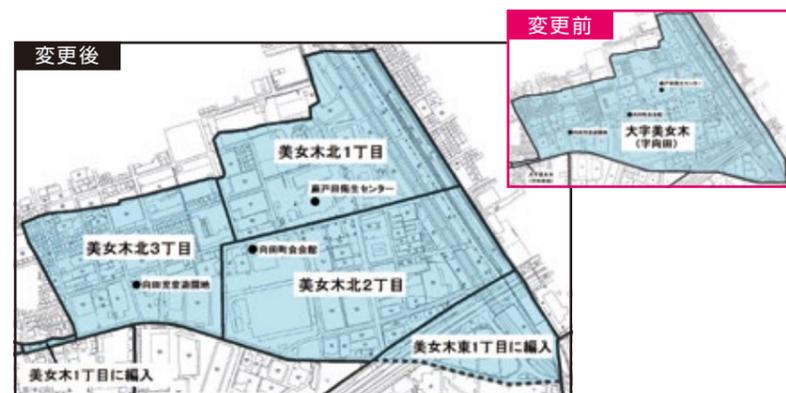
Q 町名地番変更の経緯は。

A 平成31年1月に「美女木向田地域整備計画」によるまちづくりが始まり、同年4月には向田町会から住所整理に関する要望があったことから、新たに変更することとなった。実施は、令和3年11月1日を予定している。

Q 住所変更などの手続きは。

A 該当地域の住民については、運転免許証やマイナンバーカードの住所変更などがある。法人については、本店や支店の所在地、代表者に関する住所の変更登

記などがあり、手続きの詳細については、説明会などで丁寧に説明し、周知を図る。



▲町名の変更と他地域への編入が行われます

◇令和3年度組織改正(条例改正)

Q 「デジタル戦略室」の設置目的と経緯は。

A デジタル化による市民サービスの利便性向上と、業務効率化を目指し、これまで以上に全庁的かつ戦略的なデジタル化推進体制の強化を目的に新設する。

Q 「都市交通課」の設置目的と経緯は。

A 日常生活に必要な不可欠な交通手段の確保や交通安全対策など、まちづくりの観点から整備事業を総合的に推進することを目的に新設する。都市計画道路や歩行者自転車道路網の整備などのハード面と、コミュニティバス事業の運営や交通安全対策などのソフト面の事務を担当する。

意見書を国・政府に提出

**意見書**

◇不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書

妊娠を考える年齢が上がり、不妊に悩む人が増える中、体外受精で生まれた子供や不妊治療の件数は過去最高を更新した。「特定不妊治療助成事業」では、助成額などを段階的に拡充し、不妊治療への保険適用もなされてきたが、費用がかかる体外受精などは保険適用外である。安心して治療に取り組めるよう、保険適用の拡大・所得制限の撤廃を含めた助成制度の拡充を強く要望する。

◇犯罪被害者支援の充実を求める意見書

十分とは言えない犯罪被害者支援の充実を図るため①損害回復の実効性確保②犯罪被害者等補償法制定③公費による被害者支援弁護士制度創設④病院拠点型ワンストップ支援センター設立⑤地方公共団体における犯罪被害者支援条例制定など、5点を要望する。

◇戸田駅西口駅前交通広場整備工事請負契約  
戸田駅西口駅前交通広場4600平方メートル及び都市計画道路247.9メートルを整備するための契約です。令和2年度中にバス停などの仮乗降場と都市計画道路などを整備し、令和3年度に都市計画道路2路線を含めた駅前交通広場を整備する予定です。

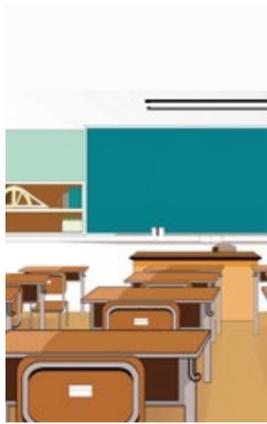


▲戸田駅西口駅前交通広場完成イメージ

◇戸田東小・中学校の備品購入(財産の取得)

令和3年4月に供用開始となる、戸田東小・中学校の新校舎に必要な備品を購入するものです。

- ・各種机 299台
- ・各種椅子 861脚
- ・各種棚 128台
- ・その他ホワイトボードや教卓など



◇一般会計補正予算

◇ひとり親世帯臨時特別給付金(再支給) 5千8百万円

子育てと仕事を一人で担うひとり親世帯では、新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てに対する負担の増加や収入の減少などが生じていることを踏まえ、国において、予備費を活用し、ひとり親世帯臨時特別給付金の再支給を行うものです。

勇退議員の紹介 長い間お疲れ様でした



手塚 静枝 議員

平成12年から連続5期20年間にわたり市政に貢献。その間、2度の議長や議会運営委員長、議会広報委員長などを歴任。



馬場 栄一郎 議員

平成16年から連続4期16年間にわたり市政に貢献。その間、議長や総務常任委員長、市民生活常任委員長などを歴任。